

災 害 訓 練 実 施 記 録

実施年月日	年 月 日 (曜日)	天候		記録 担当者	
訓練 想定	災害の種別	火災、 地震、 その他			
	訓練の方法	1 総合 2 消火 3 通報 4 避難			
	災害の時刻	午前・午後 時 分			
	災害の内容				
訓練 結果	実施時間	午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分 (所要時間 分)			
	訓練内容 (具体的に記入)				
	初期消火担当職員				
	良かった点				
	改善すべき点				
	反省及び感想				
参加者		児 童 名 ・ 職 員 名			

記入例

災害訓練実施記録

実施年月日		平成29年5月18日 (木曜日)	天候	晴	記録担当者	〇〇 〇〇
訓練想定	災害の種別	①火災 地震、 その他				
	訓練の方法	1 総合 ②消火 3 通報 ④避難				
	災害の時刻	①午前・午後 11 時 30 分				
	災害の内容	調理室から出火				
訓練結果	実施時間	①午前・午後 10 時 00 分 ~ ①午前・午後 10 時 20 分 (所要時間 20 分)				
	訓練内容 (具体的に記入)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調理室から出火という想定で訓練開始 ・ 調理員1名が消火器により鎮火を試みる。 ・ 同時に他の職員は、乳幼児の避難誘導を行い避難場所(隣の空き地)に避難する。 ・ 乳幼児の安全確認と人数把握を行い、施設長に報告する。 				
	初期消火担当職員	△△ △△				
	良かった点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回よりも避難時間が短くなった。 ・ 4、5歳児も避難にあたってスムーズに行動できるようになった。 				
	改善すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各自の役割分担を理解していなかったため、すぐに行動に移れなかった。 ・ 乳児はびっくりして泣き出してしまい、背負うのに手間取った。 				
反省及び感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 改めて、各自の役割分担を周知徹底させる。 ・ 非常災害の際に、各自がどの児童を背負ったりするのか細かく検討することが必要。 ・ 次回は、避難の所要時間を5分短縮したい。 					
参加者	児童 12 名 ・ 職員 4 名					